

畜産みやぎ

題 字
宮城県知事 村 井 嘉 浩
発 行 所
仙台市宮城野区安養寺三丁目11番24号 一般社団法人 宮城県畜産協会 電話 022-298-8473
編 集 発 行 人
佐 野 和 夫
印 刷 所
(株)東北プリント



令和6年度 宮城県総合畜産共進会（美里町 みやぎ総合家畜市場）

も く じ

C O N T E N T S

家畜の病気と向き合う ～夏バテ対策～…………… 2	一般社団法人宮城県畜産協会 新役員のお知らせ………… 9
白石牧場での研修に励んでいます ～研修生の体験談～ …… 3	令和7年度宮城県農業大学校入学生を募集
令和6年度宮城県総合畜産共進会	(一般入校試験前期)…………… 10
(肉用牛の部・乳用牛の部) 盛会裡に終了…………… 4-5	農業大学校生の抱負…………… 10
畜試便り…………… 6	第34回東北地区牛割蹄競技大会の結果について………… 11
衛生便り…………… 7	価格安定対策事業の発動状況について…………… 11
令和6年度北日本養鶏研究大会が開催されました………… 7	New face …………… 11-12
「仙台牛」を推奨銘柄とした	
東京食肉市場まつり2024が開催されます…………… 8	
農林水産参加第64回仙台牛枝肉共進会の	
開催について…………… 8	
家畜排せつ物管理方法等実態調査への協力をお願いします… 9	



みやぎの
畜産情報
発信基地

宮城県畜産協会ホームページ

U R L <https://miyagi.lin.gr.jp>

畜産みやぎは上記ホームページからもご覧いただけます。



家畜の病気と向き合う ～夏バテ対策～

NOSAI宮城

まだまだ残暑の厳しい季節が続きます。暑さに弱い牛が夏バテにならないために、対策をとっている方も多いと思います。暑熱対策が十分でないと、秋になってから夏の疲れが出て、病気になるリスクが高まります。今一度、暑熱対策を確認し、残暑を乗り切りましょう。

「暑さ寒さも彼岸まで」とよく耳にしますが、夏の暑さが和らいでくる頃にも油断は禁物です。

牛の管理

牛の体に直接風を当てる

飼料の劣化や腐敗に注意

毛刈りをする

冷たい新鮮な水がいつでも飲める環境



畜舎の管理

遮光ネットや断熱材の設置

畜舎内の換気

設備の点検



予防対策

第一胃の発酵を整える
生菌剤や機能性飼料の給与

肝臓のケア
強肝剤の給与

ビタミンA 欠乏症予防
生菌剤や機能性飼料の給与

早期発見・早期治療

涼しくなってくると...

寒暖差のストレスにより体内のビタミンAを大量消費

ビタミンA 欠乏症

急に食欲が増し
採食量が増える

ルーメン アシドーシス

主な症状
・採食量の低下
・膝や飛節周辺の腫れ
・肝臓や筋肉へのダメージ
・慢性化すると失明も

主な症状
・採食量の低下
・軟便～下痢
・乳脂肪率の低下
・蹄病、肝障害、肺炎



症状別

診療依頼のタイミング



症 状		対 応
	下記症状に加え、高熱（40℃以上）、よだれを流す、開口呼吸、目の充血、痙攣、意識障害など	高 ↑ <u>緊急を要する場合があります。</u> <u>早急に診療を依頼してください。</u>
	呼吸が速い、食欲低下	危険度 ↓ <u>診療所の受付時間内に診療を依頼してください。</u>
	発汗、落ち着きなく動き回る、何度も水を飲みたがる	低 ↓ <u>熱中症の初期症状です。牛を涼しい場所に移動させ、冷水を給与し、体を冷やして様子を見てください。</u>

白石牧場での研修に励んでいます ～研修生の体験談～

公益社団法人 みやぎ農業振興公社

みやぎ農業振興公社白石牧場では、宮城県や全農みやぎ等関係機関と一体となり、毎年、畜産経営担い手育成研修を実施しており、今年度は2人の研修生が活躍しています。

渡邊 翔さん(栗原市)

【研修への動機や思い】

自分の家で和牛の出産に立ちあった時のことです。生まれた子牛に対しての扱いがわからず、自分の作業でミスをし、ショックで牛の世話をしなくなったことがあります。その後、私は牛が好きだ、私が家の牛をやろう、でもミスはしたくないと考えるようになり、農大に入学し、畜産を学び始めましたが、先生から、現場に入って勉強してはどうかとのアドバイスをいただき、基礎的な技術をしっかり学ぼうと思い、白石牧場での研修を始めました。

【研修体験を通じて】

研修当初は、ロープの結び方や、牛をつないだり引っ張ったりなども苦手で、また、飼料給与の仕方、牛に何かあった時や病気への対応、牛のデータを見て牛の管理をするなど、わからないことばかりでした。始めは緊張していましたが、丁寧におしえていただき徐々にわかるようになってきたところです。「この牛どうしたんだろう」という時、これまでは獣医さん頼りでしたが、自分で牛の見方が少しずつわかるようになってきました。

【今後に向けて】

実家の牛舎は古く、将来に向けて規模拡大をしようと考えています。白石牧場の施設を間近に見て、こういう造りだから、牛たちは快適に過ごせるようになると実感しており、牛舎の設計図作りのイメージがしやすくなりました。研修に来なければ知ることができなかったことが多かったと感じています。今後も焦らずに研修に励み、わからないところは教えていただき、そして自分でやれるようになりたいと思っています。



佐々木美咲さん(石巻市)

【研修への動機や思い】

私が白石牧場での研修を受けたいと思ったきっかけは、和牛繁殖に面白さを感じ本格的にやってみたいと考えるようになったからです。3年半ほど前に地元に戻り畜産業界に足を踏み入れましたが、これまで畜産に関する学校に通ったことがなく知識がほとんどない事に加え、実家では酪農が主なため、和牛の飼養管理を本格的に学びたく研修をお願いしました。

【研修で感じたこと】

研修が始まって半年経ちましたが、規模の大きな牧場で毎日を過ごすことで、日々起こる大小様々な出来事に直面した時にどのように考えどのように対応すべきか、またそれは良かったのか反省点は何か、など、たくさん考えるとともに周りにいる人たちに共有したり意見を聴いたりできるので、とても大切な時間を過ごすことができています。また、牛に対することだけではなく、組織として牧場を経営していく上で人に対することにも目を向け、経営者の立場、従業員の立場、どちらにも考えを巡らせながら日々過ごすように心がけています。

【今後への思い】

今現在、畜産業界としては厳しい状況が続いており明るい未来もなかなか見えてこないづらい時期にいます。しかし、いち職業として牛飼いに魅力を感じた若い子たちが思いとどまって他の職業を選んでしまうことなく、強いては宮城の子が宮城でこの仕事をやりたいと思えるような環境であれたらいいと思います。そのためにも、自分の牧場経営をしっかりとしたものにすると同時に、若手であり女性である自分にできることを考えながら、貢献できることを探していきたいと思っています。



令和6年度宮城県総合畜産共進会（肉用牛の部・乳用牛の部） 盛会裡に終了

一般社団法人宮城県畜産協会

農林水産祭参加 令和6年度宮城県総合畜産共進会（肉用牛の部・乳用牛の部）を、以下のとおり開催し、お蔭様をもちまして盛会裡に終了いたしました。

【開催期日・場所】

- ・肉用牛の部 9月6日～7日 みやぎ総合家畜市場（美里町）
- ・乳用牛の部 9月25日 みやぎ総合家畜市場（美里町）

【各部の出品頭数】

- ・肉用牛の部 単品37頭、群出品10組25頭、合計62頭
 - ・乳用牛の部 未経産牛18頭、経産牛13頭、合計31頭
- なお、各部の上位受賞者は下記のとおりです。

【肉用牛の部】

- 【名誉賞】 第4区
農林水産大臣賞（高等登録群）
宮城県知事賞 仙南和牛改良推進組合



名誉賞 第4区

- 【名誉賞】 第1区
農林水産省畜産局長賞（若雌の1）
宮城県議会議長賞 大崎市田尻 後上 藤三



名誉賞 第1区

- 【東北農政局長賞】 第5区（父系群）
みどりの和牛育種組合

【団体賞】 遠田地区

各区最優秀賞1席及び特別賞受賞牛

区	出品番号	名号	市町村	氏名
1	105	ゆりあん6	大崎市	後上 藤三
2	201	さちふじ	大崎市	諸岡 恵輔
3	308	はるな	加美町	小山 一彦
4	401・402	仙南和牛改良推進組合		
		ひろみ	丸森町	大内 重夫
		ひろみざくら	丸森町	大内 重夫
5	504～506	みどりの和牛育種組合		
		ゆうりあ	大崎市	氏家 邦佳
		ひめ	大崎市	高橋 直治
		まんてんちゃん3	大崎市	後上 藤三

特別賞	出品番号	名号	市町村	氏名
前軀賞	511	ひめふく	登米市	守屋 和典
体積・均称賞	105	ゆりあん6	大崎市	後上 藤三
乳徴賞	308	はるな	加美町	小山 一彦
体の深み賞	401	ひろみ	丸森町	大内 重夫
体上線賞	201	さちふじ	大崎市	諸岡 恵輔
斉一性賞	401・402	仙南和牛改良推進組合		
		ひろみ	丸森町	大内 重夫
		ひろみざくら	丸森町	大内 重夫

【乳用牛の部】

【名誉賞】
農林水産大臣賞
宮城県知事賞

第7区
(4歳以上5歳未満)
丸森町 一條 有希



名誉賞 第7区

【名誉賞】
農林水産省畜産局長賞
宮城県議会議長賞

第3区
(16ヶ月以上20ヶ月未満)
大崎市 八巻 誠



名誉賞 第3区

【東北農政局長賞】

第5区 (3歳未満)
丸森町 一條 有希

【団体賞】

大河原地域

各区最優秀賞1席受賞牛

区	出品番号	名号	市町村	氏名
1	108	エイトロール デルタラムダ シヤンシヤン	大崎市	八巻 誠
2	203	アイスヴィレツジ ハンドシエイク アテイツク	栗原市	(有)小山牧場
3	301	エイトロール パーフェクト ドーラン	大崎市	八巻 誠
4	401	ゲンミヒル アルティチユード ジョージア RED ET	丸森町	菊地 武士
5	506	◎イチジヨウファーム アメイジング ジャガー	丸森町	一條 有希
6	602	◎エイトロール シータ ドーラン	大崎市	八巻 誠
7	702	◎イチジヨウファーム ベイリー キング タトゥー	丸森町	一條 有希
8	803	◎エリートジエン モントロス エン ET	丸森町	(有)半澤牧場

※ ◎はベストアダー賞受賞牛

(経営支援課 酒井 晃)

地方競馬全国協会からのご案内

「地方競馬の馬主になりたい!」という方は地方競馬全国協会までご連絡下さい。
地方競馬の馬主登録制度についてご案内いたします。
なお、地方競馬の馬主情報については、地方競馬サイト (<http://www.keiba.go.jp/>) でもご覧になれます。
(担当: 審査部登録課 電話03-3583-2142)

NAR 地方競馬全国協会 岩手競馬(盛岡・水沢開催)10・11月 開催予定表

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
10月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木
						盛岡							盛岡							盛岡						盛岡					
11月	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	
			盛岡							盛岡							水沢								水沢						

※開催期間中の重賞レース

- ・10/6(日) 第2回ネクストスター盛岡
- ・10/14(祝・月) 第37回マイルチャンピオンシップ南部杯
- ・10/20(日) 第44回若駒賞
- ・10/27(日) 第47回すずらん賞
- ・11/3(日) 第40回プリンセスカップ
- ・11/10(日) 第14回絆カップ
- ・11/17(日) 第51回南部駒賞
- ・11/24(日) 第46回北上川大賞典

〈畜試便り〉

宮城県養豚研究会 令和6年度第1回研究集会を開催

宮城県畜産試験場

令和6年7月25日、宮城県養豚研究会（事務局：宮城県畜産試験場）主催による令和6年度第1回研究集会を大崎市図書館（大崎市古川）にて開催しました。会場参加者は41名、オンライン参加者は17名と多数参加いただき、盛会裡に終了いたしました。

今回の研究集会では、飼料価格の上昇や環境対策など、生産コストを押し上げる要因が増加する養豚業において、「ベンチマーキングシステム」を活用した経営改善の手法について議論を深めることを目的として有限会社アークベテリナリーサービスの武田浩輝先生と有限会社みずのの水野慎太郎先生よりご講演いただきました。

武田先生からは、主にベンチマーキングシステムの概要について、実際のデータをもとにご説明いただきました。日本の養豚業で用いられる母豚は多産系が主流となっており、飼養管理手法も従来とは大きく変化してきていることから、収集したデータと情報に基づいた意思決定が重要とのことでした。そこで、ベンチマーキングシステムを用いることで、“自農場が他農場と比べてどの位置づけにあるのか”“何が違うのか”を見ることができ、自農場の問題点の分析が可能と述べられていました。さらに、実際の農場でのコンサルティング事例として、他地域の農場事例を参考に妊娠豚の飼養管理を変更することで、離乳頭数が向上し1母豚あたりの出荷頭数が増加した事例についても紹介いただきました。

水野先生からは、ベンチマーキングシステムの活用実態と、その効果についてご紹介いただきました。ベンチマーキングシステムを用いて、具体的な目標を数字で示すことにより、管理獣医師や従業員とのコミュニケーションが促され、業務改善につながったとのことでした。また、ベンチマーキングシステムでは、生産性に影響する要因（生産性ツリー）の評価がランク付けされるため、投資すべきポイントが分かりやすく、実際に設備投資をする際の後押しになっている、と述べられていました。さらに、実際に活用されている資料についても写真とともにご紹介いただき、コストをかけて飼養環境を改善する手法と、コストを抑えつつも業務効率を改善する工夫について説明いただきました。

その後の総合討論では、多産系以外の国産種豚などを用いる農家においてベンチマーキングシステムを活用するメリットについて質問があり、武田先生からは、参加農場の中にはかごしま黒豚や高座豚なども含まれており、多産系と分けて分析することが可能である他、規模別での比較など多岐にわたる分析が可能との回答をいただきました。さらに、ベンチマーキングシステムによる生産性ツリーの評価に基づく意思決定について、強みをより強めるのか、または弱みを底上げするのかという質問に対して、優先順位としてはすぐ取り組めることはすぐに対応していただいている、とのことでした。また、長期的な取り組みが必要なものや、投資が必要なものについては、生産者と協議し、利益に直結するため必要な取り組みであればデータ等で根拠を示して納得いただけるよう説明している、とのことでした。水野先生からは、次のコンサルティングを受けるまでに、それ以前に指摘された部分で取り組めるものは改善するように心がけている、との回答をいただきました。

なお、次回は令和7年2月の開催を予定しております。皆様のご参加をお待ちしております。



(種豚家きん部 庄司 宙希)

(公社)中央畜産会からのお知らせ

畜 産 映 像 情 報

畜産現場の“今”を30分の番組にしました！

映像を各種研修会、セミナーにご活用ください！

配信中の内容：総集編 若き情熱！全国和牛能力共進会 特別区／畜産DX特集 総集編 養鶏・養豚の今に迫る／コントラクターと連携 大分県高田牧場／他



▼スマートフォンからはこちら
▼パソコンからはこちらで検索

がんばる畜産

がんばる! 畜産! 7

畜産映像情報



(公社)中央畜産会 経営支援部(情報) TEL03-6206-0846

〈衛生便り〉

牛ウイルス性下痢 (BVD) について

宮城県北部家畜保健衛生所

本年、宮城県内で5年ぶりに牛ウイルス性下痢（以下、BVD）が発生しました。BVDは牛の届出伝染病の一つで、国内では季節や地域に関係なく、年間数百頭の発生が報告されています。BVDウイルスに感染すると、下痢や発熱、呼吸器症状、泌乳量低下などの症状のほか、妊娠牛では死産や奇形子牛の分娩が認められます。通常は一過性の感染であり、感染した牛は抗体を産生してBVDウイルスを体内から排除することで回復します。

BVDで問題となるのは「持続感染牛」で、BVDウイルスを体の一部とみなしてしまうため、体内から排除することができません。妊娠牛（胎齢18～125日齢）がBVDウイルスに感染すると、生まれてくる子牛が持続感染牛（以下、PI牛）になる可能性があります。PI牛はBVDウイルスに対する抗体を産生できず、体内でBVDウイルスを増殖させます。その結果、PI牛の鼻汁や尿、糞便中にBVDウイルスが大量に排泄されるため、農場がウイルスで汚染され、同居牛が感染する危険性があります。PI牛は発育不良や虚弱を示すほか、粘膜病を発症して鼻粘膜のびらん・潰瘍や血便、食欲廃絶などを示し、粘膜病を発症した場合、100%死亡します。また、PI牛に対する治療法はありません。

BVDの感染拡大は繁殖障害などを引き起こし、農場の生産性を低下させる可能性があります。よって、BVDウイルスの汚染源となるPI牛の早期発見・淘汰が清浄化に重要です。BVDの発生予防には、ワクチンの接種や導入牛の検査、飼養衛生管理の徹底が有効です。特にワクチン接種は、妊娠牛における胎子感染を防止でき、新たなPI牛の産出を予防できます。

家畜保健衛生所ではBVDの検査を行っていますので、疑わしい症状が認められた場合はご相談ください。

(防疫班 秋山 桂花)

令和6年度北日本養鶏研究大会が開催されました

宮城県農政部畜産課

令和6年8月29日（木）に江陽グランドホテルにおいて、北日本養鶏研究大会が開催されました。本大会は、北日本養鶏協会が主催し、東北・北海道地域の養鶏生産者・業界関係者が一堂に会し、国際情勢等の変化に対応した経営戦略や飼養管理技術・防疫対策等について研鑽及び情報交換を行うことを目的として、各道県養鶏協会の持ち回りで開催しているものです。新型コロナウイルス感染症の流行により数年の間、開催中止となっていたことから、今回の開催は10年ぶりでしたが、約300名が参加し、大変盛会に行われました。

大会では、仙台大学教授で元楽天球団取締役副社長の池田敦司氏による『「東北楽天ゴールデンイーグルスのファンづくり」～ボールパーク構想と地域密着型戦略～』、三井物産株式会社飼料穀物室長の久保裕嗣氏による『「グローバル情勢を踏まえた畜産・飼料動向について」～本質的課題と今後の展望～』の2つの講演があったほか、一般社団法人日本卵業協会副会長兼消費拡大委員会委員長で株式会社愛鶏園代表取締役会長の齋藤大天氏による『「たまごの5つの価値」～たまご知識普及会議の取組のご紹介～』という題で情報提供がありました。出席者からも活発な質問があり、有意義な情報交換の場となりました。

次回は来年度、山形県での開催が予定されています。



(生産振興班 今田 彩音)



「仙台牛」を推奨銘柄とした東京食肉市場まつり2024が開催されます

宮城県農政部畜産課

令和6年10月19日(土)及び20日(日)に、東京都中央卸売市場食肉市場(東京都港区)において「東京食肉市場まつり2024」が「仙台牛」を推奨銘柄として開催されます。同まつりは、1982年に開催された「第1回部分肉フェア」に端を発しており、名前を変え、規模を拡大しながら今年で43回目の開催を迎えます。一般社団法人東京食肉市場協会が主催し、推奨銘柄の地元の経済団体・行政機関等が協賛して、国産牛肉・豚肉の消費拡大と、市場の認知度向上と役割の理解促進、“ブランド牛はおいしくて安心”のイメージ確立を目的として、年に一度だけ東京食肉市場を一般開放し、開催されるお肉のフェスティバルです。毎年、異なる推奨銘柄が選定され、銘柄牛及び地場産品のプロモーションの場として、たくさんの来場者が訪れます。

ステージイベントや抽選会などの「楽しむ」、無料試食会やキッチンカーの「食べる」、食肉や野菜の「買う」と3拍子揃ったイベントです。東京食肉市場への年間出荷頭数が4,000頭を超える「仙台牛」の、首都圏での更なる認知度向上・イメージアップを目指し、仙台牛銘柄推進協議会・JA全農みやぎ・県で協力しながら準備を進めているところです。

- 開催日 令和6年10月19日(土)及び20日(日)
- 開催場所 東京都中央卸売市場食肉市場
(東京都港区港南2-7-19 品川駅港南口から徒歩3分)
- 入場料 無料
- 開催内容 「仙台牛」しゃぶしゃぶ無料試食、牛肉・豚肉・食肉加工品の販売
各種ステージイベント、宮城県PRブース、キッチンカー 等

(生産振興班 田中 孝太郎)

農林水産祭参加第64回仙台牛枝肉共進会の開催について

全農 宮城県本部 畜産部

農林水産祭参加 第64回 仙台牛枝肉共進会を下記の内容にて開催いたします。

各原材料費、光熱費等の高騰により生活必需品が値上げされ、消費者の生活防衛意識、節約志向が高まっており、牛肉の消費減衰と枝肉相場の低迷が続いております。さらに国際情勢の不安や円安から飼料代が高止まりし、畜産農家の経営は深刻な打撃を受けております。

一方、個人消費拡大に向けて6月には定額減税が開始、8月より電気、ガス料金補助が再開されました。また訪日外国人旅行者によるインバウンド需要拡大など明るい兆しも見られます。

このような状況下で開催する本共進会は、仙台牛の改良意欲の高揚、並びに生産肥育技術の向上を図り、市場流通の確立と生産農家の経営安定化に繋がる共進会として開催いたしますので、少しでも多くの方にご参観くださるようご案内申し上げます。

1. 会期及び場所

- 会期 令和6年11月4日(月)～6日(水)
- 場所 仙台市宮城野区扇町六丁目3番6号 仙台市中央卸売市場食肉市場

2. 出品区分及び条件

- 肥育の完成されたものとする。

部	品 種	区 分	条 件
第1部	黒毛和種	去 勢	枝肉重量450kg～700kg
第2部	黒毛和種	雌	枝肉重量380kg～600kg

※ただし、瑕疵のある枝肉は審査対象外とする。

- 出品牛は出品者において12ヶ月以上飼養され最長飼養地が県内のものとする。
- 出品牛は血統明確なもので、これを証明する書類(子牛登記書等)を有すること。

3. 出品頭数及び屠畜・販売日

部	品 種	区 分	頭 数	屠 畜 月 日	販 売 月 日
第1部	黒毛和種	去 勢	110	11月5日	11月6日
第2部	黒毛和種	雌	40	11月5日	11月6日
計			150		

(生産販売課 須藤 駿)

家畜排せつ物管理方法等実態調査への協力をお願いします

宮城県農政部畜産課

全国の畜産農家を対象とした家畜排せつ物の処理状況についての実態調査が実施されています。この調査は、統計法に基づく一般統計調査であり、家畜排せつ物の処理方法及び利用の実態を明らかにすることを目的としています。調査結果は、地球温暖化対策を目的とした国際条約（気候変動枠組条約）に基づく国連に報告が必要な調査の基礎データとして活用されるほか、家畜排せつ物の更なる有効利用に活用されます。なお、個人名などの個人情報が公表されることはありません。

調査対象は、乳用牛、肉用牛、豚、鶏及び馬の飼養者のうち、飼養頭羽数が調査時点（令和6年8月1日）において、「家畜排せつ物の管理の適正化及び利用の促進に関する法律施行規則」の管理基準適用規模（牛及び馬：10頭以上、豚：100頭以上、鶏：2,000羽以上）の方です。なお、調査対象農家には、調査票等を既に配布しております。

回答は、令和6年10月31日までにオンライン回答フォームを活用いただくか、配布した調査票に記入いただき、家畜保健衛生所または畜産振興部に提出してください。

畜産農家の皆様におかれましては、調査の趣旨を御理解いただき、本統計調査への御協力をお願いいたします。



(草地飼料班 丹野 さやか)

一般社団法人宮城県畜産協会 新役員のお知らせ

令和6年第69回通常総会、臨時総会、理事会において役員が選任され、以下のとおり就任いたしましたのでお知らせいたします。

職 名	氏 名	所 属	備 考
1 会 長	佐 野 和 夫	宮城県農業協同組合中央会 会長	
2 副 会 長	高 澤 和 寿	宮城県農政部 副部長	新 任
3 常務理事	山 田 文 彦	学識経験者	
4 理 事	保 科 郷 雄	丸森町 町長	
5 理 事	田 中 學	大郷町 町長	
6 理 事	都 築 祐 一	全国農業協同組合連合会宮城県本部 本部長	
7 理 事	江 畑 正 徳	(公社)みやぎ農業振興公社 理事長	
8 理 事	渡 邊 清 博	(公社)宮城県獣医師会 会長	
9 理 事	井 出 総一郎	宮城県牛乳協会 会長	新 任
10 理 事	伊 藤 一 成	みやぎの酪農農業協同組合 代表理事組合長	
11 理 事	大 内 一 也	新みやぎ農業協同組合 代表理事組合長	
12 理 事	石 川 信 喜	みやぎ登米農業協同組合 代表理事組合長	新 任
13 理 事	松 川 孝 行	いしのまき農業協同組合 代表理事組合長	
14 理 事	小 松 孝 一	加美よつば農業協同組合 代表理事組合長	新 任
1 監 事	品 川 忠 夫	宮城県農業共済組合 組合長理事	
2 監 事	舟 山 健 一	みやぎ仙南農業協同組合 代表理事組合長	
3 監 事	菅 原 悟	(株)宮城県食肉流通公社 代表取締役社長	新 任

なお、下記の役員が退任されましたことを併せてお知らせいたします。

副 会 長	齋 藤 裕
理 事	大 友 正
理 事	工 藤 義 也
監 事	横 山 亮 一

感動を呼ぶ製品をめざして

ORION

ハードシステムとソフトシステム
(ビフォー&アフターサービス)で
あなたの経営を応援。
これがオリオンの思想です。

中央オリオン株式会社

宮城営業所 〒989-6226 大崎市古川新田字泉屋敷59番4号
TEL : 0229-26-4330 FAX : 0229-26-4338

農業共済新聞

次の一手を未来につなげたい

総合印刷企業

株式会社 東北プリント

〒980-0822 仙台市青葉区立町24番24号
TEL 022-263-1166 FAX 022-224-3986
E-mail mail@tohokuprint.co.jp

令和7年度宮城県農業大学校入校生を募集（一般入校試験前期）

宮城県農業大学校

本校は、農業の近代化と経済社会の発展に対応できる、高度な知識・技術を身につけ優れた農業経営者と農村地域の指導者を育成することをねらいとして設立された農業大学校です。

下記により、令和7年度の一般入校試験（前期）が行われますので、多数の出願をお願いします。

記

- ◇募集人員（推薦入校試験分を含む。推薦入校試験の募集人員は学部定員の8割程度。）
畜産学部15名、水田経営学部15名、園芸学部15名、アグリビジネス学部10名
- ◇募集期間
高等学校卒業者（令和7年3月卒業見込みの者を含む）又はこれと同等以上の学力があると認められ、本県農業の振興に貢献する意欲がある者
- ◇募集期間
令和6年11月5日（火）～令和6年11月15日（金）（当日消印有効）
- ◇試験日時
令和6年12月3日（火）午前8時45分～
- ◇合格発表日
令和6年12月19日（木）午前10時
- ◇試験場所
宮城県農業大学校本部名取教場
- ◇試験科目
①筆記試験 現代の国語及び言語文化（60分）、数学Ⅰ（60分）、小論文（60分 800字）
②面接試験 個人面接（15分程度）
- ◇専修学校のメリット
①卒業生に「専門士（農業専門課程）」の称号が付与されます。
②卒業生は、4年制大学の3年次への編入学試験の受験が可能となります。（編入試験実施の有無については、希望する大学に確認してください。）
- ◇奨学金等支援制度
①本校を卒業後、宮城県内での就農を予定されている方は、公益社団法人みやぎ農業振興公社奨学金の申請ができます。
②本校を卒業後、就農を予定されている方は、国の事業である就農準備資金の申請ができます。
③独立行政法人日本学生支援機構の奨学金制度が利用できます。
- ※上記①～③の奨学金等の採択に当たっては一定の要件を満たす必要があります。
- 入校試験・奨学金等支援制度についての詳細は、宮城県農業大学校教務部学生班・教務班（電話022-383-8138）までお問い合わせください。



【宮城県農業大学校HP】

〈農業大学校生の抱負〉

これからの自分

宮城県農業大学校 畜産学部 2学年 佐藤 響



私の家では、主食用米4haを生産しています。また、肉用牛の一貫経営を行っており、肥育牛と繁殖牛を合わせて約60頭飼育しています。幼少の頃から、田植えや稲刈り、牛の飼養管理の手伝いをしてきました。幼少の頃から生き物が好きで、特に牛との触れ合いは私にとって幸せな時間でした。牛の成長を間近で見てきて、命の尊さを感じることができるのは畜産ならではの魅力だと思います。これらの経験から、将来は牛に関係する仕事に就きたいと思い、専門的な知識を身に着けるため宮城県農業大学校への進学を決意しました。

農業大学校に入学し、1学年では、グループごとに一つ夏野菜を育てて、収穫・販売を行う農学基礎実習があり、農産物の生産方法や病虫害対策の重要性を学ぶとともに、自分が手をかけて育てた野菜を消費者の方にも買ってもらうことで、農業のやりがいを感じることができました。また、大崎市鹿島台の肥育農家で約1カ月の先進農業体験学習をさせていただき、牛の飼養管理や水田に関する知識を得ることができたほか、枝肉の見方をよく学ばせていただきました。この体験学習を通じて、牛肉の流通に興味を持つようになりました。

2学年では、実習が多く、岩出山教場で牛の給餌、除糞作業等を通じて畜産の基礎となる学習を積んでいます。これからも、より多くの知識を得られるよう、日々学習に取り組んでいきたいと思っています。

将来、私は、牛肉の流通に携わりたいと考えています。生産者の思いを消費者に届けられるよう、肉の見方や部位の名称等を勉強していきたいと思っています。少しでも多くの人に、よりおいしい畜産物を届けていきたいです。今後は、農大祭で牛肉の販売を行う予定なので、積極的に取り組んで将来に生かせるようにしていきたいと思っています。

第34回東北地区牛削蹄競技大会の結果について

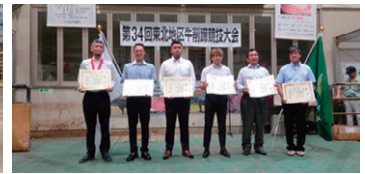
宮城県装蹄師会

令和6年8月29日、第34回東北地区牛削蹄競技大会が岩手県雫石町のJA全農いわて中央家畜市場にて開催されました。この大会は東北地区の各県から各3名の削蹄師が出席し、日々の研鑽で鍛えあげた削蹄技術を競い合う大会です。

宮城県からは7月5日に開催された第39回宮城県牛削蹄競技大会で入賞した山内雄大さん、渡邊淳さん、遠藤強さんが出場いたしました。

大会では、筆記及び牛の歩行や肢勢等から蹄の状態を見極める牛削蹄判断競技と牛の蹄を削って適切な形状に仕上げる牛削蹄競技があり、牛削蹄判断競技の点数上位6割の選手の中から、牛削蹄競技の点数で順位を決定します。牛削蹄競技は、前肢と後肢（対角）の2肢の削蹄を20分以内に完了させることとなり、選手は時間に追われながらも慎重かつ丁寧に削蹄を行っていました。

競技の結果、本県から出場した遠藤強さんが入賞し、入賞者6名については、11月12日に茨城県で開催される農林水産祭第65回全国牛削蹄競技大会選手枠に推薦されることになります。



(事務局 宮城県農業共済組合 第二事業部家畜課)

価格安定対策事業の発動状況について

一般社団法人宮城県畜産協会

◎肉用牛肥育経営安定交付金（牛マルキン）の交付金単価

販売月	肉専用種（宮城県）	交雑種（全国）	乳用種（全国）
令和6年4月（概算払） 精算払	(56,970.2円) 63,761.4円	—	(12,178.1円) 19,021.5円
5月（概算払） 精算払	(92,306.9円) 99,097.2円	—	(28,314.2円) 34,847.1円
6月 精算払	132,712.2円	23,265.9円	41,036.4円
7月（概算払）	(90,799.4円)	(31,994.3円)	(42,389.3円)

〈New face〉

NOSAI宮城 中央家畜診療センター大衡支所

竹中 雅人



初めまして。今年度より宮城県農業共済組合 中央家畜診療センター大衡支所に配属になりました竹中雅人と申します。出身は兵庫県、出身大学は帯広畜産大学です。大学では産業動物内科学研究室に所属し、患畜の診察や検査などを行い、病理解剖に立ち会うこともありました。

北海道の大学ということもあり、酪農家さんでの搾乳アルバイトを学生時代6年間続けてきました。その経験から搾乳に関する技術について多少自信がついたと思う一方で、それでも到底追いつけない農家さんの技術や、その仕事を続けていく凄さを身近に感じ、そんな農家さんの生活を少しでも支えられたらと思うようになりました。また、大学では酪農家出身の友人や新規就農を目指している友人にも恵まれ、自分の出来る仕事が彼らの助けにもなるかもしれないと産業動物臨床の道に進むことを決めました。

宮城県には学生実習でお世話になった時に初めて訪れましたが、診療所の先生方や農家さんに心優しく迎えていただけたことが非常に印象深く残っています。これまで東北地方に来る機会は少なかったですが、就職をきっかけに仕事以外でも積極的に東北のことを知る機会を増やし、東北の地に馴染んでいきたいと思っております。

現在は先輩の先生方の往診に随行して研修している身であり、まだまだ技術不足が目立ちますが、一日でも早く一人前になれるよう精一杯努力を続ける所存です。農家の皆様や先生方など、ご迷惑をおかけすることもあるかとは思いますが、ご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

〈New face〉

NOSAI宮城 中央家畜診療センター大衡支所

丹生 早耶



はじめまして。4月から宮城県農業共済組合 中央家畜診療センター大衡支所に配属になりました丹生早耶と申します。出身は東京都、出身大学は神奈川県にある麻布大学と、牛とはあまり関わりのない環境におり、元々は小動物獣医師を志して獣医学部に入学しました。

しかし、大学で「生産獣医療」という存在を知り、獣医師として治療以外にも動物に貢献できる獣医療があることに感銘を受け、産業動物獣医師に興味を持ちました。学生時代は北海道から鹿児島まで様々な場所へ実習に行きましたが、その中で、NOSAI宮城の先生方の研究熱心な姿や農家さんに寄り添って診療している姿、また農

家さんがとても優しくしてくださったことがとても印象的で、NOSAI宮城を志望しました。

入組してから、先輩方から獣医師としての診療技術はもちろん、農家さんにも牛の扱い方やロープワークなどの基本的な技術を教えていただける環境に感謝しながら、いち早く一人前になれるよう励んでいる日々です。皆様にご迷惑をおかけすることも多々あると思いますが、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

NOSAI宮城 県北家畜診療センター

中村 実優



初めまして、宮城県農業共済組合・県北家畜診療センターに配属になりました、中村実優と申します。

出身地は東京都で、出身大学は神奈川県にある日本大学です。在学中にNOSAIの実習に行き、大動物臨床のダイナミックな診療をみてこの道に進もうと思いました。

就職先をNOSAI宮城に決めた理由は、各家畜診療センターに経験豊富な先生方が多くいる点と、在学中の実習で来た際に農家さんに寄り添った診療をしている印象を受けたからです。

私は食べることが大好きで、簡単なものではありませんが料理を作ることも好きです。宮城に来て美味しいお米や野菜に感動しました。また、都会と違って自然も多く、週末にドライブでいろいろな場所を回りリフレッシュしています。

知識不足で皆様にご迷惑をお掛けすることが多々あると思いますが、先輩方や農家の方々から多くのことを吸収して、少しでも早く仕事に慣れるよう精進いたしますので、よろしくお願いいたします。

NOSAI宮城 県南家畜診療センター

山本 響子



初めまして。今年度、宮城県農業共済組合 県南家畜診療センター配属となりました、山本響子と申します。

東京・神奈川で育ち、出身大学も神奈川県の麻布大学であったため、初めての東北暮らしです。大学時代に牛と密接に関わる機会にはなかったものの、実習でNOSAI宮城の先生や農家の方々と接して、牛の診療やその暮らしを目の当たりにする中で、面白さを知り、自分も畜産業の役に立ちたいと思うようになりました。それから後付けの理由にはなりますが、偏食だった幼少期に唯一好んでいたのが牛乳で、身長が165cmになったのは牛乳のおかげだと思っています。それに学生時代から一番好きな食べ物は焼肉です。

は焼肉です。

獣医師一年目で、まだ自分ひとりで出来ることは少ない状態ではありますが、先輩や農家さんに勉強させていただき、早くみなさまの力になれるよう日々努力してまいりますので、何卒よろしくお願いいたします。

宮城県動物薬品器材協会(会員名)

(株)アスコ宮城営業所

仙台市泉区泉中央4丁目19-1 TEL022-347-4138

小田島商事(株)

大崎市古川清水字周防10-1 TEL0229-26-4567

MPアグロ(株)

仙台支店 仙台市太白区富沢南二丁目8-9 TEL022-245-4306

(株)アグロジャパン南東北営業部宮城チーム

仙台市泉区八乙女3-3-1 TEL022-343-5301